

取引ルール (先物・オプション取引)

先物・OPルールをご案内します。取引に関する詳細情報を記載しておりますので、各項目をお読みの上、お取引を行ってください。ご不明な点などございましたらお気軽にGMOクリック証券ヘルプデスクまでお問い合わせください。

Table with 2 columns: 口座開設条件, 証拠金について, 完全前受制, 値洗いについて, 取扱銘柄, 追加証拠金について, 注文方法, 不足金, 注文時間、取引経路, 受渡日, 注文失効, 決済, 取引単位, 税金, 総建玉の上限

■口座開設条件

- 1. 100万円以上の金融資産をお持ちであること。
2. 先物・オプション取引口座開設時の口座開設基準として、80歳以下であること。
3. 現物取引経験が1年以上、または信用取引/先物・オプション取引の経験があること。
4. 「先物・オプション取引口座設定約書」、「株価指数先物取引説明書」、「株価指数オプション取引説明書」、「先物取引規程」、「オプション取引規程」、「先物取引ルール」、及び「オプション取引ルール」の内容を熟読し、ご理解いただいたこと。
5. 「先物・オプション取引口座設定約書」、「先物取引に関する確認書」、及び「オプション取引に関する確認書」を差し入れていただくこと。
6. 常時、会員ページの「お知らせ」を確認していただけること。
7. 常時、当社からの電話連絡が行えること。
8. お客様の連絡先電話番号を正確にご登録いただけること。
9. 当社証券口座開設済みであること。

【ご注意】

上記基準を満たしている場合であっても、審査の結果によっては口座開設のご希望に添いぬる場合がありますのであらかじめご了承ください。なお、審査の結果については開示の可否に係わず、すべて非開示とさせていただきます。

■完全前受制

GMOクリック証券では「完全前受制度」を採用しています。「買建可能枚数・売建可能枚数」の範囲内で、ご注文をお受けいたします。オプション取引の買注文は、「買付余力」の範囲内で受け付けます。「買建可能枚数・売建可能枚数」は、事前に差し入れていただいている証拠金の額、先物・オプション建玉の損益状況および必要証拠金等に基づき計算いたします。

【ご注意】

上記基準を満たしている場合であっても、審査の結果によっては口座開設のご希望に添いぬる場合がありますのであらかじめご了承ください。なお、審査の結果については開示の可否に係わず、すべて非開示とさせていただきます。

■取扱銘柄

日経225先物取引・ミニ日経225先物取引 買建および売建 全限月
日経225オプション 買建および売建 全限月

■注文方法

Table with 5 columns: 指値, 成行, 有効期限, なし/寄付/引け/指成, 執行区分
日経225先物取引: 指値 O, 成行 O, 有効期限 当日, 執行区分 なし/寄付/引け/指成
ミニ日経225先物取引: 指値 O, 成行 O, 有効期限 当日, 執行区分 なし/寄付/引け/指成
日経225オプション: 指値 O, 成行 X, 有効期限 当日, 執行区分 なし/寄付/引け

■注文時間、取引経路

当社のホームページは原則として24時間アクセス可能です。但し、メンテナンス時間については、会員ページへのログイン不可、又は取引注文不可の場合があります。注文受付時間は0:00~3:00、6:00~15:10、17:00~24:00となっております。なお、お電話での注文受付はおこなっておりません(システム障害発生時を除きます)。

【ご注意】

- 新たな限月の取引は、取引開始日の朝6時より注文可能となります。
営業日の11:00から12:10頃までの注文の訂正・取消は、取引所の処理が開始されるまで、訂正中・取消中のままの表示となります(訂正済・取消済の表示とはなりません)。

■注文失効

・証券取引所による取引規制
証券取引所が取引に異常があると認める場合又はそのおそれがあると認める場合は、次のような規制措置が取られることがあります。規制前に発生した新規注文は、有効期限内であっても失効となります。

- 1. 制限価格の縮小
2. 証拠金の差入日時の繰上げ
3. 証拠金額の引上げ
4. 取引代金の決済日前における預託受入れ
5. 先物取引の制限又は禁止
6. 建玉制限

・弊社規制による取引規制

当社独自の判断により、個別の規制を行うことがあります。

■取引単位

Table with 2 columns: 取引種別, 取引単位
日経225先物取引: 日経225先物 x 1,000
ミニ日経225先物取引: ミニ日経225先物 x 100
日経225オプション: 日経225オプション価格(プレミアム) x 1,000

■総建玉の上限

Table with 2 columns: 取引種別, 総建玉の上限
日経225先物取引: 買建玉・売建玉それぞれ100枚まで
ミニ日経225先物取引: 買建玉・売建玉それぞれ1,000枚まで
日経225オプション: 買建玉: 上限なし
売建玉: ブット・コールそれぞれ100枚まで

※1回あたりの発注上限は、上記の総建玉の上限の範囲内で可能です。ただし、日経225オプション買建玉の1回あたりの発注上限は10,000枚です。

■証拠金について

・必要証拠金
必要証拠金とは、新規建てを行う場合に必要となる証拠金のことをいいます。当社の必要証拠金は次の通りです。

Table with 2 columns: 取引種別, 必要証拠金
日経225先物取引: 1枚につきブライズ・スキャンレンジ x 1.2
ミニ日経225先物取引: 1枚につき日経225先物の1単位あたりの必要証拠金の10分の1
日経225オプション(売建): 1枚につきブライズ・スキャンレンジ x 1.2
日経225オプション(買建): 概算受渡代金(買建代金 + 手数料(税込))

※ブライズ・スキャンレンジは、過去一定期間における原資産の日々の変動状況に基づき、大阪証券取引所が定めるSPAN(ラムダ)です(現在のブライズ・スキャンレンジは大阪証券取引所のホームページより確認することができます)

・証拠金所要額

証拠金所要額とは、お客様の建玉を維持するのに必要な証拠金の額をいいます。証拠金所要額は次の計算式により計算されます。(買建オプションと売建オプションを比較して多い方の枚数) x ブライズ・スキャンレンジ x 1.2 + (※売オプション価値の総額 - 買オプション価値の総額)
※但し、(売オプション価値の総額 - 買オプション価値の総額)がマイナスの場合はゼロとします。

■値洗いについて

値洗い(ねあらい)とは、建玉を毎日の清算指数(大証発表の清算指数)で日々評価替えし、その評価差損益を授受することです。当社の場合、現在の口座の含み益・含み損を計算し、毎日、評価損益を計算することにより、値洗いの必要があるかどうかを判断しています。

・参考リンク

http://www.ose.or.jp/ind\_jpanhtml

■追加証拠金について

お客様の受入証拠金の額は、毎営業日引け後に値洗います。お客様の受入証拠金額が証拠金所要額を下回った場合、追加証拠金(追証)として証拠金所要額回復相当額を先物・オプション取引口座にご入金していただく必要があります。

【ご注意】

- 追加証拠金発生時のご連絡は、会員ページの「お知らせ」により行います。原則として電話によるご連絡は致しませんのでご了承ください。
株式取引(現物取引/信用取引)口座に余力がある場合は、株式取引口座からの振替手続きのみで入金し完了します。
金融機関等から入金された現金は直接先物・オプション取引口座に反映されません。株式取引口座より振替手続きをお願いたします。当該振替手続きが行われていない場合、先物・オプション取引口座に入金されたことになりませんのでご注意ください。
お客様の株式取引口座において追加保証金等が発生している場合、当該株式取引口座への入金優先されます。その場合、先に株式取引口座の余力を回復した後でなければ、先物・オプション口座への振替手続きが出来ませんのでご注意ください。
本ご注意は、次の「■不足金」の場合にも適用されます。

【追証の期日】

追証発生日の翌営業日の正午まで

【追証の期日を超えた場合】

追証発生日の翌営業日の午後以降、お客様の先物・オプション取引口座の建玉のすべてを任意決済させていただきます。任意決済を行った際の手数料は、次の通りとなります(すべて税込)。

Table with 2 columns: 取引種別, 任意決済手数料
日経225先物: 取引金額に対して0.0105%(最低手数料なし)
ミニ日経225先物: 取引金額に対して0.0105%(最低手数料なし)
オプション: 約定代金の0.08%(最低手数料300円)

■不足金

建玉の返済による損金相当額がお客様の先物・オプション口座にない場合、不足金が発生し、当該決済の受渡日(決済を行った日の翌営業日)までにご入金していただく必要があります。受渡日までに不足金の入金がない場合、当社の任意によりお客様の株式口座にある現金の振替手続きを行います。お客様の株式口座に不足金を充当するのに十分な余力がない場合、お客様の先物・オプション取引口座にあるすべての建玉の任意決済を行います(任意決済手数料は追証の期日超過の時と同様)。それでも不足金が解消されない場合は、不足金の解消に必要な範囲内で、次の順序によりお客様の建玉、若しくは保有株を任意決済させていただきます。

- 1. 信用取引による建玉(任意決済手数料は、取引金額に対して1.05%)
2. 現物取引による保有株式(任意決済手数料は、取引金額に対して1.05%)

■受渡日

日経225先物取引、ミニ日経225先物取引及び日経225オプション取引の受渡日は、転売・買戻しを行った日の翌営業日です。

■決済

【日経225先物取引、ミニ日経225先物取引】
下記の2つの決済方法があります。

- 1. 反対売買による決済
取引最終日まで、買建の場合は転売、売建の場合は買戻しをすることにより決済する方法です。
2. 特別清算指数(SQ)による決済
最終取引日まで決済されなかった建玉は、最終取引日の翌日の翌営業日に算出される特別清算指数(SQ)により決済が行われます。SQとは、取引最終日の翌日の株価指数対象銘柄の始値に基づいて算出する特別な指数のことです。
○ 売建玉の場合: 決済代金 = (建単価 - SQ値) x 建数量 x 乗数 - (手数料 + 消費税)
○ 買建玉の場合: 決済代金 = (SQ値 - 建単価) x 建数量 x 乗数 - (手数料 + 消費税)
○ 日経225先物取引の乗数は1,000、ミニ日経225先物取引の乗数は100となります。

【日経225オプション取引】

- 1. 反対売買による決済
取引最終日までに行われる決済方法で、買方は転売、売方は買戻しにより取引代金を授受することで清算を行います。
2. 権利行使と権利放棄
取引最終日まで反対売買されなかった建玉は、取引最終日の翌日において自動的に権利行使あるいは権利放棄されます。建玉の権利行使もしくは権利放棄は、SQ値と権利行使価格の以下の大小の関係によって決まります。
○ アットザマネー(SQ値=権利行使価格)の場合
オプションは自動満了します。
【ご注意】
オプションの自動権利満了は手数料(税込)はかかりません。
○ アットザマネー(コールではSQ値<権利行使価格、プットではSQ値>権利行使価格)の場合
オプションは自動満了します。
【ご注意】
オプションの自動権利満了は手数料(税込)はかかりません。
○ インザマネー(コールではSQ値>権利行使価格、プットではSQ値<権利行使価格)の場合
オプションの建玉は自動行使されます。

Table with 2 columns: 買方の場合, 売方の場合
買方の場合: SQ値と権利行使価格との差額に相当する値から手数料を差引いた金額が受取代金となります。
コールオプション: (SQ値 - 買建玉の権利行使価格) x 数量 x 1,000 - (手数料 + 消費税) = 受取代金
プットオプション: (買建玉の権利行使価格 - SQ値) x 数量 x 1,000 - (手数料 + 消費税) = 受取代金
【ご注意】
権利行使による決済で手数料(税込のみ)により決済がマイナスとなる場合、当該マイナス分の請求は行いません。
売方の場合: SQ値と権利行使価格との差額に相当する値に税込手数料を加えた金額をお支払いいただくこととなります。オプション取引における権利行使が行われた場合は、売建玉を有するお客様に割当てます。
コールオプション: (SQ値 - 買建玉の権利行使価格) x 数量 x 1,000 + (手数料 + 消費税) = お支払い代金
プットオプション: (買建玉の権利行使価格 - SQ値) x 数量 x 1,000 + (手数料 + 消費税) = お支払い代金

■税金

【課税方法】
申告分離課税
【損益通算】
有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引に係る売買損益(差金決済による売買損益に限る)及び商品先物取引(商品の受渡しが行われるものを除く)に係る売買損益との通算が可能
※現物取引及び信用取引の譲渡差損益や外国為替証拠金取引の譲渡差損益と損益を通算することできませんのでご注意ください。
【課税方法】
申告分離課税
【税率】
20%(国税15% + 地方税5%)
【損失の繰越】
平成16年以降の決済により生じた損失の額のうち、その年に計上しきれない金額については、翌年以降9年間にかわり、繰越控除できます。

変更履歴

2007年4月10日 先物・オプション取引ルール項目追加
・値洗いについての説明を追加
先物・オプション取引ルール